

議会だより

NO.18

吉野川市

目次

代表・一般質問	……………	P 2
議案の審議から	……………	P 8
市民のページ	……………	P 15
クイズ	……………	P 15
市民の皆さんへの募集	……………	P 16
あとがき	……………	P 16



「吉野川市リバーサイドハーフマラソン」 山下善広（山川町）

発行／吉野川市議会
住所／〒776-8611
TEL.(0883) 22-2241

編集／議会広報特別委員会
徳島県吉野川市鴨島町鴨島115番地1
FAX.(0883) 22-2242

2009.5.25

代表・一般

ここが聞きたい

質問

3月議会定例会では9名の議員が代表・一般質問を行いました。

●の質問を中心に取り上げました。

代表質問

一般質問

① 近久善博 議員

● 庁舎一本化について
(1) 建設予定地と建設計画について

(2) 建設に対しての財政的見通しについて

(3) 空き庁舎の利用方法について
(4) 庁舎検討特別委員会の答申・今後の組織的取り組みについて

④ 北川 麦 議員

● 下水道事業について

⑤ 栗原 五男 議員

○ 公共下水道事業について
● 知恵島公民館について

○ 鳴島児童館の建て替えについて

⑥ 後藤田 哲夫 議員

○ 天然記念物船窪オンツツジ群
落の現状と管理計画について

● 公営住宅について
○ 新エネルギーや省エネルギーの普及促進について

② 高木 純 議員

● 介護保険料の引き上げについて

○ 庁舎一本化について

③ 岸田 秀樹 議員

● 安全なまちづくりについて
(1) バイオマス構想について

(2) 汎用型GISについて
(3) 災害時の情報伝達方法について

○ 安心のまちづくりについて
(1) 子育て支援センターの実質的な活用内容について

(2) 若者地域定住政策について
○ 駅前再開発について

⑦ 川村 洋樹 議員

○ 吉野川市基本構想について

● 子育て支援について
○ 庁舎の一本化について

⑧ 岡田 光男 議員

○ 公民館職員について

○ 公共下水道について
● 子どもの医療無料化について

⑨ 中山 郁子 議員

● 定額給付金の市の対応と取り組みについて
○ 上浦雇用促進住宅廃止後の利用について

代表質問



高木

純 議員

(日本共産党)

軍事費を削減し介護保険へと国に要求すべき

(質問)

国防費と介護保険は別な問題

(答弁)

質問 介護保険が基準額で4292円から4975円と大幅に上がるが、これは市民にとって大きな負担となる。基本的に市の対応だけでは何ともならないが、国がもつと国庫負担の割合を上げるべきだと思う。現在25%だが50%にまで国庫負担を増やすべきである。

た方針を出している。そのため航続距離を伸ばした戦闘機、空中給油機、空母、戦車等を、イラク戦争の米国の攻撃に参戦できるような軍隊づくりを行っている。

軍事費を削れば、介護保険の国庫負担を増やすことができるので、それを国に求めて、介護保険を引き上げではなく引き下げを求める。市長は、海外での戦争準備を進める今の国の予算の使い方を肯定しつつ、介護保険の引き上げを提案しているのか聞きたい。

日本は毎年5兆円の軍事費を費やす世界第2位の軍事大国だ。昨年末閣議決定した、新防衛大綱は海外での活動を今後の自衛隊の中心任務と据え



近久善博 議員
(薫風会)

庁舎一本化の取り組みは

(質問)

21年度中に道筋をつけたい

(答弁)

質問

①庁舎建設計画での位置・規模またどの程度の用地購入を目標にしているのか。
②建設に対する財政的な見通しは。
③一本化による山川と川島の空き庁舎の今後の利用方法は。
④庁舎検討特別委員会の答申を尊重するのか。以上4点伺う。

総務部長

建設予定地は吉野川市役所東側の県有地を協議し、面積は5000平米を予定している。空き庁舎の活用方法は老朽化した保育所施設の耐震化また少子化に伴う統廃合の必要性などから庁舎の利用が一つの

大きい有力な選択肢と考えている。また庁舎検討特別委員会では分庁方式は限界がある。将来を見据え、鴨島庁舎に集約する方が望ましいと結論がでている。

再問 できるだけ早く県と用地交渉をして進めるべきと考えるが。

市長

庁舎一元化というのは避けて通れない課題と認識している。消防庁舎の問題もあるが、新年度から具体的な検討に入り、できるだけ早く一元化に伴う効果がでるような庁舎の建設に取り組みたい。



庁舎建設予定地 = 吉野川市役所東側

市長 国防費と介護保険は別な問題と考えている。日本の安全と防衛にはそれなりのお金がかかると考える。

再問 私たちの日本共産党議員団は軍事費を削って社会保障に回せと言う市民の声を代表して、介護保険の引き上げに堂々と反対する。



岸田 秀樹 議員
(麻植会)

汎用GISの利用と普及は

(質問)

財政的に非常に厳しい状況

(答弁)

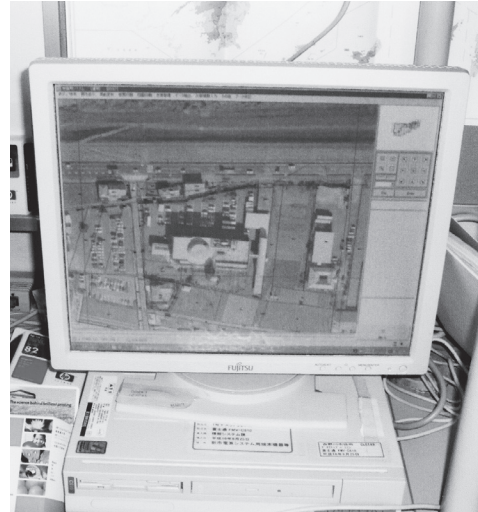
質問 政務調査で熊本市に汎用GISの勉強に行った。熊本市では県下全域の事業として取り組んでおり事業予算も応分負担で運営をし、市民向けと行政向けの方向で運営がされ、そして市民の目線からは自分たちの地域の安全マップを作成することにより、他所から該当する地域の安全マップを見る事ができる。観光案内他方面に渡って使うことができるが、本市ではどこまで進んでいるか伺う。

産業経済部長 平成19年度に地積調査のデータを数値化して地積図と属性を一元化したシステムを構築し、現在は航空写真と重ねることができ、そ

の事により属性情報も各部署で閲覧ができ事務の効率化が図られている。汎用型GISについては、共同利用によってデータの重複整備を排除することができ、各部署での情報の共有化・業務の効率化、また市民に対しては行政情報を電子地図上にわかりやすく効率的に提案でき、多方面で活用できるメリットがあるが、反面多機能過ぎて使い方を習得するのに難しく、値段が高いなどのデメリットもあるので費用対効果等を十分検討する必要がある。

市長 県と市町村が協同して取り組むような、要望をしてはとのことであるが、財政的に難しい

問題もあるが、知事に要望したい。



GIS (地図情報システム)

一般質問



北川 麦 議員

下水道事業計画の見直しは

(質問)

汚水適正処理構想に沿って見直す

(答弁)

質問 下水道事業の現状について伺う。

①事業計画完了までの経費及び公債費の残高は。
②昨年の使用料改定の本旨と、施設の収支状況は。
③神後地区の農業集落排水より、ある事業所が脱退したが、その経緯が知りたい。

水道部長 ①計画完了までにあと約472億円が必要。公債費残高は約130億円となっている。
②下水道事業は、独立採算制を目指す公営企業である。一部の旧町で対応していた人数制では適切な料金を徴収することができないので、従量制に

移行し料金統一を図ったものである。施設の収支状況は、鴨島中央浄化センターは黒字で、その他の施設については維持管理費が使用料収入の倍ほどになっており赤字となっている。

③料金改定を事業所に報告したが、事業所は農集への排水施設を取り外し独自の浄化槽に接続し、その後農集排水の廃止届けが出された。これまで再三、農集への接続要請を行っているが解決にはいたっていない。

再問 下水道整備費については、約30年程前から住民訴訟が度々起こつ



栗原五男 議員

知恵島公民館建設は

建設に向けて努力したい

(答弁)

(質問)

質問 知恵島地区の公民館活動は、吉野川市はもとより県下でも有名なくらい活発であり、地域住民が主体となつて色々なイベント、また老若男女が参加し、数々の研修・講習・勉強会・発表会などを現在、千田公会堂で行っているが、利用率が非常に高く四苦八苦している。

市長 公民館は市民の皆様の生涯学習に役立て

る社会教育のための施設であり、幼児から高齢者までを対象にした継続的・組織的な学習の場である。知恵島における公民館活動については、長年にわたり住民主体・住民参加を基本とし、心のゆとりと、人と人との出会いを大切に、地域に根ざした公民館活動に取り組んでいることに感謝している。知恵島地区における公民館活動は、館をもたない地区公民館であり、千田公会堂並びに知恵島小学校を活用し、事業展開を行っている。

地元からも陳情書をいただいております。知恵島における公民館活動に対しては、活発に活動していることは、十分承知している。生涯学習の場にな



公民館活動に使用されている千田公会堂

くはならない施設であり、その必要性というのには十分に感じております。建設に向けて努力していきたいのでご理解賜りたい。

【その他の質問】

質問 公共下水道未加入者への加入促進対策は。

答弁 1年目の接続には3万円、2年目の接続には1万5千円の奨励金を

交付している。

質問 残土処理場の今は。

答弁 長期間利用できる処理場建設に向け取り組んでいきたい。

質問 老朽化している鴨島児童館の建て替えは。

答弁 今後の重要な課題と認識している。

ている。合併処理槽設置に比べ、下水道整備では約3倍から5倍の資金を必要とするためである。一般財源からの持ち出しを原資とし市財政を逼迫させるこの事業を延々と続けていくのか。

再々問 汚水処理については平成12年に、関係3省による「汚水処理施設の効率的な整備の推進について」という通達が出ている。これ以降どの市町村でも汚水処理方法について厳格な経済比較手続きがとられるようになった。本市でも汚水処理構想の見直しが大切だ。事業所グループありき、工事ありきで4億円もの費用が使われた神後農集。法的にも道義的にも市民の誤解を招かない解決が必要だが。

水道部長 今後においては市の財政状況とともに事業縮小されると思っておりますが、水道部としては、事業認可の事業を進めることを一つの目標として取り組んでいるので理解を願いたい。

市長 下水道事業については、財政が厳しい状況の中で、汚水適正化処理構想に沿いながら見直しについても進めていく。事業所グループの脱退問題については適切に必要な処置を講じたいと考えている。

機能強化工事については、事業所グループで施設増築の計画があり、流入量の大幅な増加を見込



まれている。



後藤田 哲 夫 議員

オンツツジの管理計画は

(質問)

保護検討委員会を設置

(答弁)

質問 天然記念物、船窪のオンツツジの群落の現状と管理計画について、文化庁の指導を受けながら計画、専門知識のある専門委員会の設置は。

【その他の質問】

質問 公営住宅の昭和56年以前の耐用年数を過ぎた物件の解体について、特にブロック住宅の解体撤去について伺う。

教育次長 現状変更申請を提出せず無断で続けてきた状況であった、平成21年度より保護検討委員会を設置したい。

答 弁 昭和56年以前の住宅の取り壊し、不良建物の撤去等について、耐用年数の過ぎた住宅の早期解体整理を進めていきたい。



公営住宅 (川島町)



川村 洋 樹 議員

市の将来像を創造する上で市としての一体感の育成は

(質問)

地域振興事業に財政支援制度を創設する

(答弁)

質問 現在の乳幼児医療費の助成は、就学前となっているが、現行を拡大し助成年齢の引き上げができないか。

健康福祉部長 市として

は、医療費を抑制しながら助成に努力しているところであり、乳幼児医療費助成の年齢の拡大については、次世代育成検討委員会のなかで十分検討していきたい。



岡田 光 男 議員

中学校卒業までの医療費の無料化は

(質問)

市の財政状況を踏まえ検討したい

(答弁)

質問 子どもを安心して育てられる、お金の心配なく医者にかかれる、そうした施策が必要と考えるが、子どもの医療費を中学校卒業まで拡充する費用について、まず伺う。

健康福祉部長 本市での

概算では、1歳引き上げることにより7歳くらいまでは約2200万円、8歳から15歳くらいまでは約700万円前後の一般財源が必要と考えている。中学校卒業までだと9歳拡大することとなり、7100万円前後の財源が必要と考える。

再 問 県が7歳未満まで引き上げたことで市の持ち出しは

1451万4千円減っている。市の負担が少なくなった分だけでたちまちは無料化を1歳引き上げる事ができるのではないかと。また臨時やパート・アルバイトで生活をしいつ収入がゼロになるかわからないという不安を抱えて子育てをしている人もいる。生活が苦しく住民税非課税世帯などには無料化をすることができないか。また、入院費のみを中学校卒業まで無料にすると、300万円くらいあればできるのでないか以上伺う。

健康福祉部長 19年以

降、市の負担分は年間1450万円程度減少していくと考えられる。非課税世帯の対象児童は



健康福祉部長 4月より子育て支援センターを設

再問 女性の社会進出の果たす役割は大きくなっている今、国においても次世代育成支援対策推進法が整備され、次世代育成交付金の活用でファミリーサポートセンターを設立することができ、本市としての同事業実施は可能であるのか。



4月7日に行われた吉野川市子育て支援センター開所式（川島庁舎）

答 弁 支所機能の確保、行政サービスのあり方等十分検討していきたい。

置し、ファミリーサポートセンターについては、他市等の調査研究を行い検討したい。

【その他の質問】

質問 庁舎一本化による市民サービスは。

市長 総合的な子育て支援も視野に、中学校卒業までの無料化については、今後市の財政状況を十分踏まえながら検討したい。

再々問 住民税非課税世帯の無料化には、1065万円。ということとはすぐにでも実現可能ではないか。入院費についても1450万円あれば中学校卒業まで無料化ができるわけで、平成19年度に持ち出しが減った分で十分賄えると考えられる。市長がやる気になればいくらでも拡充の方法はあると思うが。

全世帯の15%前後で、中学校卒業まで非課税世帯だけでも無料化すると1065万円程度の一般財源が必要と考える。また入院医療費のみを中学校卒業まで無料にする、平成20年度で見ると、入院医療費は全体の24%となっている。

答 弁 河川改修と排水施設の整備と飯尾川の早期改修に努めたい。

質問 新たな下水処理区域の浸水対策は。

答 弁 各種法令遵守し、適正な嘱託職員の配置を図りたい。

質問 非正規職員の雇い止めに運用の改善は。

【その他の質問】





中山郁子 議員

定額給付金の支給にプレミアム付商品券は

(質問)

今後、関係者と検討する

(答弁)

質問 定額給付金について5点伺う。

- ①本市では、いつ頃から申請書を送付するのか。
- ②各分庁舎で受け付けはできるのか。
- ③休日及び職員の出張受け付けは考えているか。
- ④給付金支給は5月中旬から下旬と報道にあったが、早くならないのか。
- ⑤市内の景気活性化のために何か計画しているか伺う。

総務部長

- ①4月初旬には各世帯へ郵送できるように進めたい。
- ②各分庁舎の地域課等の窓口で実施予定。
- ③4月下旬頃、各支部に出かけ、土、日、祝日等を利用して、受け付け事務を行いたいと検討して

いる。

- ④できるだけ早期に事務を進め、処理が完了したものから取りまとめて給付手続きを行い、4月下旬頃には支給開始ができるようにと考えている。
- ⑤現金給付と考えている。

再問

本市には国から定額給付金として7億1000万円余りの金が入る。全国では700件以上、また、県内でもたくさん自治体が地元活性化のために、商工会議所等と協議し、プレミアム付商品券を考えている。規定の現金給付だけでは、市内の景気対策としては弱いのではないかと思うが市の考えを伺う。

平成21年3月議会定例会

議案の審議から

日程：平成21年3月2日～3月23日

3月定例会では、条例関係案12件、予算案21件、その他8件が提案され、原案どおり可決・承認されました。

中央広域環境施設組合への
分担金の算出根拠を示せ！

総務常任委員会

平成20年度吉野川市一般会計補正予算

質問 後期高齢者医療費の委託料について。後期高齢者医療システム改修委託料とあるが、この委託料に対しての国からの補助金はあるのか。

答弁 全額補助となっている。

質問 民生費・社会福祉費の委託料の内、訴訟委託料について、これは

訴訟があったときの見込みか。また、現在このような問題があるのか。

答弁 住宅新築資金の滞納者に対する訴訟事務で毎年当初で1000万円を計上している。

質問 最終処分場の水質検査委託料について、検査はいつまでするのか。また、ごみ集積場整備事業補助金について、新規で整備されるものなのか。

答弁 鴨島が4年、山川が3年経っているが、まだ安定していないので21年度も検査していく。また、ごみ集積場の補助金については新たに集積場を13件増やすための1件8万円合計104万円を計上している。

質問 中央広域環境施設組合への分担金には、ごみを燃やしたらトンいくらという金額が含まれているのか。また、どうやって算出したのか。

答弁 管理運営費の中

でごみ量割があり、その中に含まれる。算出については、昨年の1月から12月までの鴨島環境センターに搬入された量で出したものである。



中央広域環境施設組合へ搬入している市の収集車（吉野町）

質問 ごみの分別収集にしても、不燃物処理委託にしても、検討検討で、もっと前向きに進めていく気はないのか。

答弁 一番は周知徹底。試行の段階ということで今までの反省も踏まえて検討していきたい。



定額給付金申請受付窓口（美郷支所）

また、申請にしている添付書類は申請場所でもコピー等をするサービスは考えているのか。

総務部長 定額給付金の趣旨をご理解いただき、消費の促進、また、可能な限り市内での活用をお願いしたい。
添付書類のコピー等は、地域課で対応できるように検討したい。

再々問 給付金の効果は自治体の知恵と工夫によ

って、大きく違ってくる。とまで言われている。市長の考えを伺う。

市長 再度、商工会議所関係者と検討したいと考えている。

【その他の質問】

質問 上浦の雇用促進住宅廃止後、市営住宅の考えは。

答 弁 総合的に市営住宅として適当か検討中。

平成21年度吉野川市一般会計予算

質問 山川庁舎エレベーターの安全対策工事とあるが、その補修内容は。また、チャイルドシ

ート着用推進補助金とあるが、利用者はどれくらいいるのか。

答 弁 山川庁舎エレベーターの耐震設備がなかったため、その分の工事費となる。また、チャイルドシートについては、18年度42件、19年度46件、21年度70件と利用は伸び

ている。

◇以上異議なしで可と決定

下水道事業予算 使用料で激論

産業建設常任委員会

平成21年度吉野川市一般会計予算

質問 前年度と比較して、道路橋りょう費・道路新設改良費・下水路新設改良費の予算が、かなり減額となっているが、理由は。

答 弁 地域活性化・生活対策臨時交付金事業の建設関係で、1億1700万円程度の補正が付いており、その部分を含めたトータルでは8000万円程度の増額となる。

質問 公営住宅の家賃について、条例を見れば家賃を3か月以上の滞納で退去となっているので、早い段階で明け渡しを行うべきという意見を聞いたがどうか。また、連帯保証人にすれば3か月から4か月分なら指導はできるが、滞納が貯まってしまうから指導するというのはできないと思うが、どうなのか。

答 弁 連帯保証人への周知に関しては、旧町村

時代からしておらず、平成20年12月に初めて行った。連帯保証人の方からはお叱りを受けたが、効果は絶大であった。連帯保証人の責任は債務者と同様という事であるので、責任を明確にするため、今後は毎年行う予定である。

質問 間伐対策実施事業補助金はどのようなものか。また、この補助額で、間伐の事業量を例年並みに確保できるのか。

答 弁 以前は立米あたりに3000円で補助を出していたが、平成21年度からはヘクタールあたり、12万5000円の補助になる。間伐の促進については、森林組合が高性能機械等で効率化を図っている。

質問 電子入札システム共同利用負担金で651万円とあるが、これは毎年、同額程度を支払うのか。

答 弁 651万円の中には、臨時的経費が約236万円あり、次年度からは掛からないと思うが、残りの約415万円は、4自治体で使用している負担金であり、加入市町村が増えれば安くなると考える。

◇異議なしで可と決定



議第25号平成20年度吉野川市特定環境保全 全公共下水道事業特別会計補正予算

議第26号平成20年度吉野川市農業集落排水事業特別会計補正予算

質問 下水道使用料の減額補正について詳しく説明を求めます。

答弁 特環と農集について、前年度の有収水量に平成20年度の接続増加見込みを足して、その全体の有収水量に、立米あたり150円を掛けて試算しましたが、接続見込数が当初の見込みより、相当減ったためである。

質問 特環と農集について、維持経費は受益者に出してもらうという説明の中で料金改定をしたが、過度な見込み違いであり、委員会そのもの間違った資料を出して議論した事にならないのか。

答弁 平成20年度からの料金改定について、1点目は料金体系を全国のほとんどで採用されてい

る従量制にすること。2

点目は料金の水準をせめて維持管理費が使用料で賄える形で行った、料金改定の考え方は誤りではない。また、試算上の計算の問題であるが、現実と差が出たという事であり、この部分については正さなければならぬと考えるが、料金改定の時に接続率の低いところは、接続率の向上も含めて議決をいただいたと理解している。

◇議第25号、可否同数のため委員長採決により可と決定

◇議第26号、賛成多数で可と決定

平成21年度吉野川市公共下水道事業特別会計予算

質問 平成17年度から今まで、約19億円も投資しているが、使用料収入の伸びが悪い原因は何か。

答弁 計画的に下水道工事を進めていく中で、管路工事だけを進めてい

ければ、受益者も増えるが、年度によれば、特殊工法等により工事に費やす費用が多く、工事面積が少ない年度もあつたが、全体的に見れば投資効果は出てくるものと認識している。

平成21年度吉野川市特定環境保全公共下水道事業特別会計予算

平成21年度吉野川市農業集落排水事業特別会計予算

◇以上賛成多数で可と決定。



農業集落排水 神後地区終末処理場

平成21年度吉野川市水道事業会計予算

質問 特別損失について、同じ人が滞納しているのか、別の人が増えてくるのか、また、以前には強制的に水道を止めるとも言っていたが、このことも含めて滞納者にはどのような方法をとっているのか。

答弁 1月13日に給水停止を行い、約90万円の納付があつた。それでも納付していない人は、96件あるが、給水停止を行ったことにより各地域課で水道料金の収納が増えている。

介護保険第4期計画の見直しは！

文教厚生常任委員会

吉野川市介護保険条例の一部を改正する条例制定

質問 第4期計画で低所得者に対する取り組みとあるが、条例改正中どのように盛り込まれているのか。

答弁 第4段階層で、保険料の弾力化を図るようになっている。その理由として、この段階層の被保険者が一番多く、また滞納世帯の構成率もこの段階層が31%と多いためである。

質問 第4期計画では、3期の実績等を踏まえ策定していると理解している。そこで介護予防対策について説明願いたい。

答弁 第4期計画は、3期の実績等を踏まえ策定していると理解している。そこで介護予防対策について説明願いたい。

また、本条例改正は市民にとって、保険料が上

がることは増税を意味することとなる。少しでも上がり幅を縮小できないのか。

答弁 介護保険事業計画は、3年毎に見直すこととなっている。第3期の実績は給付費が18年度から20年度では毎年1億3千万円から1億8千万円と増えている状況で、高齢者人口も増加傾向にある。ついては、給付費を抑制するため、介護予防教室、筋力トレーニング教室等、介護予防事業を積極的に進めている。周知の関係では、広報よしのがわ等に介護保険事業内容等を掲載し、啓発に努めている。保険料の増額について

は、市として少しでも保険料を安くと考えているが、高齢者の増加に伴う給付費の増額が予想され、21年度には40億円見込まれるので、この改正額となった。

質問 市民は、保険料が上がることを望んでいない。しかし、国の制度であるので、そこへ自主財源を投入することはできないと考える。そこで、県内の市町村と比べてどのようになっているか。

答弁 県内各市町村とも現段階では公表していないのでわからないが、本市の保険料は県内の平均であると推察している。

準備基金については、保険者において最低限度のものを除き基本的に次期計画期間において繰り入れできるものとされている。

◇賛成多数で可と決定

平成21年度吉野川市一般会計予算

質問 国の天然記念物に指定されている、船窪のツツジ公園の雑草等刈払委託料について、指定区域内の雑草等を刈ることは禁止されていると聞

くが、区域外の雑草を刈ったりすることは、ツツジの生態系に影響が出るように思うが、実施する

上で文化庁等と協議しているのか。

答弁 区域以外については草刈り等をしていても良いと県文化財課より許可を得ている。

◇異議なしで可と決定



平成21年度吉野川市介護保険特別会計予算

質問 歳入において、滞納繰越分100万円は

昨年度は200万円であったが、これは徴収が前

年に比べて困難であるためか。

答弁 予算の計上については、経済状況を鑑みれば非常に厳しいものがあり過大に見込むことは問題と思われることからである。だが、徴収については今後も努力はしていく。

質問 財政安定化基金拠出金が21年度は0となっているが、財政安定化基金拠出金とは何であるか説明願いたい。

答弁 財政安定化基金は、介護保険法第147条の規定により県が設けているものであり、介護保険料収入額が予定保険料収入額に不足することが見込まれ、かつ、基金事業対象収入額が基金事業対象費用額に不足すると見込まれる市町村に対し、政令で定めるところにより借入ができる基金である。

◇賛成多数で可と決定

反対

本会議 討論

賛成

平成20年度吉野川市特定環境保全公共
下水道事業特別会計補正予算について

平成20年度吉野川市農業集落排水事業
特別会計補正予算について

反対討論

議案の根拠となつてい
る、特定環境保全公共下
水道事業・農業集落排水
事業の料金改定は、市の
提出した途方もなく過大
な使用量収入試算に基づ
き議論されたものであ
る。

例えば特定環境保全下
水道は3360万円の収
入を見込んでいたのが、
1860万円しかなく、
1500万円も不足して
いるグラフを示して、皆
さん方は料金改定を決
め、また農業集落排水で
は、3576万円の見込
みが2600万円となり
900万円も違う。こん
な大きな見込み違いのグ
ラフを示して料金改定を
決めたということは、議
会としては痛恨のきわみ

高木 純 議員

である。議会そのものが
このことについて怒らな
ければならないと考え
る。

その補正予算に、「は
いわかりました」という
態度をとつて本当にいい
んでしようか。これは議
会を軽視しているという
ことであり、議会人であ
るならば、この補正予算
には一旦はだめですよと
いう態度をとつて、改め
て料金改定の議論からや
り直せというのが市民に
選ばれた議会の議員の役
割だと考える。
以上のことにより反対
をする。

賛成討論

河野利英 議員

下水道は、汚水の排除
による生活環境の改善、
公共用水域の水質保全に
資するという重要な役割
を担っている。現在、本
市の下水道事業は県下で
2番目に取り組んでいる
とのことであるが、これ
は環境問題に対する住民
意識の高さのあらわれで
あると思われる。一方で
は、下水道設備には費用
がかかり過ぎるとの意見
があるのも事実である。
こういったことから、
設備区域内の住民の方々
には多額の事業費を投資
した下水道施設を有効に
使ってもらうためにも早
急に接続をしていただ
き、使用料という形で応
分の負担もしていただか
なければならぬと考え
る。

なお、議第25号、議第
26号の補正予算を認めな
いことになれば、今後の
下水道事業推進に大きな
影響が出ることとなるの
で、ぜひ認めることとし、
下水道事業の運営が適正
にできるよう要望をし、
賛成討論とする。

◇賛成多数で可と決定



平成21年度吉野川市特定環境保全公共 下水道事業特別会計予算について

平成21年度吉野川市農業集落排水事業 特別会計予算について

反対討論

言うまでもなく、誤った資料に基づいて決められた料金をもとに予算を計上しているわけであるから、おかしいと言わざるを得ません。これについても最初から議論をやり直す、料金改定そのものの議論を正確な資料に基づいてやり直してから、それから予算を計上するということをとるべきと考える。繰り返し言

賛成討論

19年12月定例会において議論された使用料金の改定につきましては、従来の人数割から従量制に移行になったことは受益

高木 純 議員

うが、議会において議論する際に正確な資料を提出し、それに基づき議論しなければならぬ。ましてや料金改定という市民の生活に直結する問題で、このような莫大な補正予算を後で組まなければならぬような多大な誤りをしたものを根拠にして採決させられたというところで反対である。

河野 利 英 議員

者公平な負担の原則のつとめ賛成するものであります。また、改定に伴う使用料金の算定根拠につきましても、理事者か

ら詳細な説明を受けておりますが、現在の使用料金で維持管理費の部分までの水準が足りないということになれば、算定が過大見込みとなっていたといたしましても直接受益者に転嫁することは現時点ではできないと思

ます。今回提案されてくる議案については、下水道事業推進に支障をきたす恐れがあるので、理事者に対し慎重に対応するように要望することとし賛成とする。

◇賛成多数で可と決定

吉野川市介護保険条例の一部を改正する 条例制定について

平成21年度吉野川市介護保険特別会計 予算について

反対討論

今回の条例改正は、およそ16%アップで基準の第4段階の人でも年間8200円の値上げとなっている。今市民の暮らしが大変なときに大幅な保険料のアップを認めるわけにはいかない。この制度では、第4段階の人の年金が年額18万円未満の人でも家族の中に市民税課税の人がいれば

岡田 光 男 議員

5万9700円も払わなくてはならない。今回低所得者にも配慮したと言っているが、所得区分の一番低いところでなく、第4段階の弾力化の部分だけである。

また、この第4段階の部分の未収金が一番多いということですが、この区分は年金が少なかつたら家族に面倒を見ても

らえということ、この区分こそがお年寄りの尊厳を奪っている。家族に保険料を支払ってと言えないその気持ちを考えると、察するに余りある。低所得者に配慮したというならせめて第4段階の区分まで絶対に据え置くことが必要であります。また、保険料の最高と最低の差が3倍しかなく、低所得者ほど重くなっている区分の見直しについても考える余地があったのではないか。

また、厚生労働省は昨年8月に介護給付費準備金の取り崩しを要請しております。本来ため込んだ保険料は期間内に支払った人に還元されるべきものとしてできる限り基金を取り崩して保険料の上昇を最小限のものにすること、また保険料が不足する場合は財政安定化基金から貸し付け等を受けるものであることと通達しており、この部分についても取り崩して、低所得者に配慮すべきだったのではないかと考える。そもそも介護保険制度

は、利用すればするほどそれだけ給付費が大きくなり、ひいては保険料の引き上げにつながるという矛盾を抱えております。この最大の原因は国庫負担が少ないことです。介護保険が始まったとき、介護に占める国庫負担の割合がそれまでの50%から25%に引き下げられた。計画的に50%に向けて国の負担を引き上げ、国民が払う保険料の負担をする割合を縮小していくことが必要だと考

える。国の負担の財源は約3000億円、米軍に對する思いやり予算に匹敵している。吉野川市も市民に負担を求めるのではなく、もつと国にも見直しを求めていくべきである。今回の引き上げは、低所得者も大幅に引き上げられるということ、低所得者層も含めたもつときめ細かい対応をすべきでなかったかということ、この条例改正に反対する。また、介護保険特別会計についても条例改正の内容が盛り込まれているという理由により反対である。

賛成討論

栗原 五男 議員

この条例制定の内容は、介護保険料の改定を行うものであります。改定する介護保険料は、高齢者保健福祉計画、介護保険事業計画策定委員会協議、決定された第4期介護保険事業計画に基づき算定されており、平成21年度から平成23年度までの3カ年において介護サービスを受ける利用者に必要な給付費を見込み、その財源として必要な保険料を確保するために改定されるものである。

また、高齢者が要介護にならないための介護予防事業、介護給付適正化事業等に係わる予算を盛り込む等、より適正な介護保険事業の運営に取り組む対応がなされている。このように介護保険特別会計は、介護サービスを受ける利用者が尊厳を保持し、自立した日常生活を営むのに必要な予算である。

次に、平成21年度介護保険特別会計当初予算は、今年度から始まる第4期介護保険事業計画に基づいた予算編成となっており、具体的には、主要事業である保険給付費は40億7732万6000円、地域支援事業費は6409万7000円となっており、これらに係る介護保険料改定により

基準額を月額4975円としている。この基準額については、21年4月に行われる介護報酬改定3%分の上昇も含んだ数値であり、介護報酬改定分が保険料を押し上げることになることから、国の借置として交付される介護従事者処遇改善臨時特例交付金を受け、これを充てることで保険料の上昇を緩和することとなっている。

また、高齢者が要介護にならないための介護予防事業、介護給付適正化事業等に係わる予算を盛り込む等、より適正な介護保険事業の運営に取り組む対応がなされている。このように介護保険特別会計は、介護サービスを受ける利用者が尊厳を保持し、自立した日常生活を営むのに必要な予算である。

以上のことから、吉野川市介護保険条例の一部を改正する条例制定につ

いて及び平成21年度吉野川市介護保険特別会計予算についての賛成討論とする。

意見書

労働者派遣法の抜本改正のための意見書

提出者

岡田 光男 議員

◇異議なしで可決



環境対策特別委員会

平成19年9月議会定例会で、本委員会が組織され、以降、委員各位の熱心な討議により、平成21年1月30日に開催した委員会において「ごみ減量化緊急行動計画」を策定するに至り、計画が実践されていますので、今後は、所管元である総務常

任委員会に委ねることを諮り、異議なく決定し、本委員会の審査を終了することになりました。



本会議議案審議

平成21年度吉野川市農業集落排水事業特別会計予算について

質問 平成21年度吉野川市農業集落排水事業特別会計予算について

質問 平成21年度吉野川市農業集落排水事業特別会計予算について、平成20年度と平成21年度を対比すると、使用料及び手数料の収入が平成20年度当初予算では1億7449万円であったのが3月補正で1億6605万円となっている。約900万円の減額。また、平成21年度は1億6477万円の金額になっていて昨年度より約1000万円近い金額の削減となっているが、これは平成20年度における下水道の問題が関係しているのか伺う。

答 二つ目は間違った計算に基づいて加入接続計算したために、当初計画した加入計算より減ったことが大きな要因となった。

質問 基本的には、加入者の増加が必要で従量制移行の議論の中でも絶えず問題になっていた。あまりにも早急に結論及び方向性を急ぎすぎた結果が予算の減額ではないか。

また、市の企業立地案件の中においても、一部条例を改正しても、使用量の減免措置（大量に使用する企業）の必要性が発生すると考えられるので、早急に対応協議することを提案する。

質問 一つは平成20年度より人数制から従量制に移行したために内部関係で積算過程におきま

市民のページ

「吉野川市の発展と

振興について」

鴨島町飯尾 美馬 益夫

世代を越えて、夢紡ぐまち。あるいは新・生活創造都市をめざしての麗々しいスローガンの基に平成16年に吉野川市が誕生した。

早くも4年半余りの歳月も経過した。

その流れのなかで、当市が旧麻植郡当時から大きく飛躍しただろうか。否といわざるを得ない。逆に市どころか村になり下がっていると嘆く市民もいる。それは、近隣する石井町や板野郡下板地方に立地しているショッピングタウンや家電販売を始めとする大型店舗が、多くの吉野川市民を吸引している。そのうえに、近年の県政の動きとして、県南や県西に地域振興発展のために県民総

合局を設置し強力な支援策を講じつつある。

そのためか、つるぎや美馬市においては、07年に開催された、第22回国民文化祭「おどる国文化祭」で実施したイベントや施設、あるいは自然や文化を生かしたアイデアを脈々と継続し、地域活性化が図られている。

その好例が、つるぎ町のつるぎクラブツアーや美馬市脇町のうだつの町並みにある吉田家を市が管理し、假屋崎省吾さんの生け花展などを開催し、他のイベントとリンクさせる。

あるいは、勢力地域商店街を美事に都市型ショッピング街化整備に成功し、他市町からの買い物客を多く呼び込み地域の

活性化が図られている。それに対し、当市は無為無策で遅れをとっていると痛感する。

それでも幸いなことに当市の市長はヤル気満々？の2期目、当市には、素晴らしい人材も豊富。早速市長は、市議会の協力も得て、実のある市勢発展振興のための審議会を立ち上げ、その審議成果を得る。

同時に市民一丸となつて市勢発展推進の市民決起大会やフォーラムを開催する。

そこで、審議会成果を公表し、それに対するパブリックコメントも求める。

より多くの市民の英知を結集し、市の発展振興に結び付けて欲しい。

吉野川市議会だより (No.17) の訂正について
(2009年2月25日発行)

市民のページに掲載の『愛の母子像に「想う」の文中で、「野原」は「原野」の誤りでした。投稿していただいた方をはじめ、市民の皆様には訂正して深くお詫びいたします。



なんと読むのでしょうか？

- | | |
|------|------|
| ① 譚言 | ② 紙捻 |
| ③ 仄仄 | ④ 只管 |
| ⑤ 反吐 | ⑥ 法螺 |
| ⑦ 目深 | ⑧ 強請 |
| ⑨ ヒ首 | ⑩ 眦 |

◎ (前回の答え)

- ① 振・刀・口
 - ② 張
 - ③ 挺
 - ④ 株
 - ⑤ 局
 - ⑥ 腰・具
 - ⑦ 面
 - ⑧ 枚・垂・張・連
 - ⑨ 玉
 - ⑩ 番
- ◎ 応募総数は31通でした。
- ◎ 正解者の中から抽選で10名に記念品を進呈します。
- ◎ 応募要領／はがき、またはファックスに答えと住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、議会事務局まで お送りください。
- ◎ 送り先／〒776-8611
吉野川市鴨島町鴨島1-15番地1
TEL0883-22-2241
FAX0883-22-2242
- ◎ 締め切り日／平成21年7月10日

本会議・委員会の傍聴をしませんか

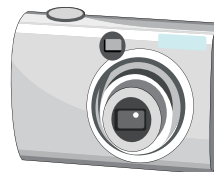


皆さんが選んだ議員の活動や行政が今、どのようなことを行っているかを知っていただくために、本会議などの議会の傍聴をしませんか。どなたでも傍聴できます。お気軽にお越しください。

TEL 22-2241

募 集 要 項

- テーマ** 吉野川市で撮影した季節の風景や祭り、行事など
- 規定** モノクロ及びカラープリント2L判～四切・W四切組写真も可（3点まで）住所・氏名・電話番号・題名を明記。
- 締め切り** 平成21年7月10日（消印有効）
発行は8月です。季節感のあるものをお願いします。
- その他** 作品の返却は行いません。採用された作品の使用及びトリミングなど加工については、吉野川市議会広報特別委員会に帰属することをご了承ください。
- 応募先** 〒776-8611 吉野川市鴨島町鴨島115番地1
TEL (0883) 22-2241
FAX (0883) 22-2242



募 集

表紙の写真

市民の皆さんの
声を掲載

市政についての苦言やアイデア、趣味や人生観など多岐に渡って文章を募集します。ファックスでも結構です。

： 規 定 :

- 原稿用紙2枚以内（400字詰）
住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記（匿名の場合も）

- 締め切り

平成21年7月10日（消印有効）
*投稿多数等で掲載できない場合は、ご容赦ください。校正等は、吉野川市議会広報特別委員会で行います。

： 応 答 :

〒776-8611
吉野川市鴨島町鴨島115番地1
TEL 0883-22-2241
FAX 0883-22-2242

あ と が き

誕生5年目の春を迎えた吉野川市。2度目の市議会議員選挙により、市民の皆様のご信託をいただいた議員22名による新体制で、市議会が動き始めた。

100年に一度と言われる大不況の中にあつ

て、吉野川市を少しでも活力と安心に充ちた町とするために、我々の使命は重い。22名がそれぞれのマニフェストに則り、活発な議論を闘わせながら、創意工夫による吉野川市づくりへと果敢に挑戦していく所存だ。

市民の皆様、

乞う！ご意見ご協力！

田村 修司



山下善広